

小田原市立病院 紹介

※説明会用スライドから一部の写真やスライド・情報を削除しています。

小田原市立病院



- 神奈川県西地域の基幹病院
- 417床
- 救命救急センター併設（三次救急）
- 災害拠点病院，地域がん診療連携拠点病院，地域医療支援病院 等
- **2026年に新病院**のオープンが決定
- 『小田原駅』からバスで5分，大雄山線『井細田駅』下車 徒歩10分

新病院

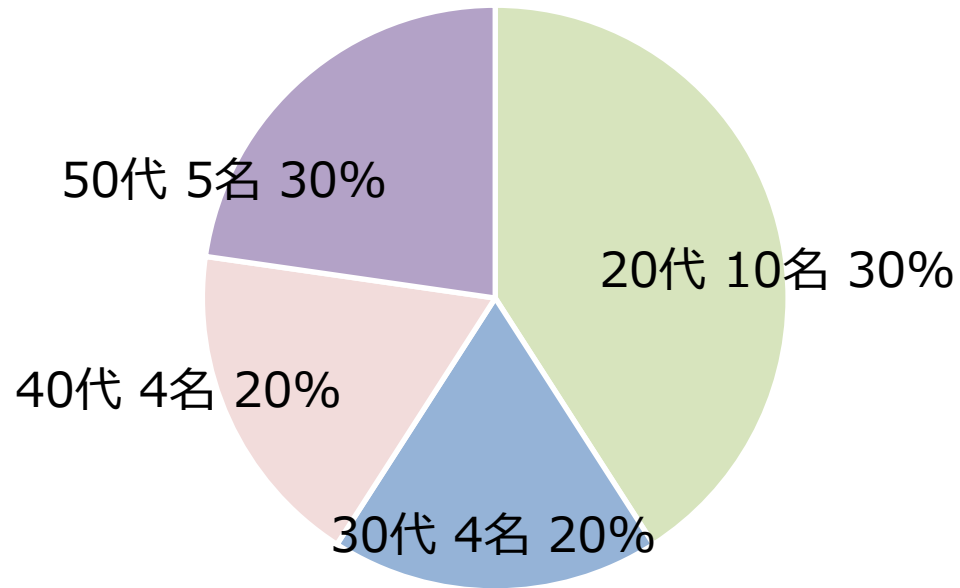


- ・ 2026年春オープン！
- ・ 敷地内薬局を誘致予定
- ・ 各薬剤師の机をはじめ、業務に必要なスペースを潤沢に用意



薬剤科

- 薬剤師 23名（正職員 22名うち産休1名，時短1名，非常勤 1名）



若手が増えてきている
男女比率は1:2（8人：15人）

- ここ数年で複数の定年退職者が予定
- **業務拡大にともない増員予定**

- 事務/調剤補助 4名（主に薬剤のピッキングを担当）
- SPD 5名（注射薬などの在庫管理・搬送を担当）

中央業務（内服・注射）

1年目の前半は内服・注射が中心

- 内服

- 95%程度は院外処方入院患者の調剤が中心
- **2021年1月に新システム**導入！自動化やバーコードを利用して医療安全に配慮

- 注射

- アンプルピッカーで可能な限り自動化

- 薬学生の教育

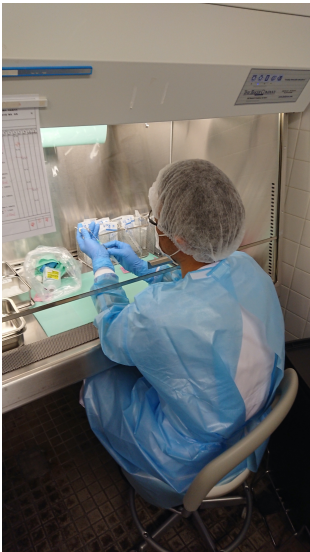
- 最初は先輩と一緒に学生実習のサポート
- 教育に携わることで自分の知識を再確認



中央業務（がん化学療法）

1年目からローテーション開始

- ミキシング（1年目初期～）
 - 手技者の抗癌剤暴露にも配慮したシステムを導入
- レジメン管理・患者管理（1年目後半/2年目～）



ミキシング

病棟業務

適性や希望に応じて1年目後半から順次

- 集中治療領域（兼任）、救急領域を含む8病棟に配置しているが、
今後はさらに拡大予定
- 服薬指導だけではなく、**薬剤にかかわるすべてをマネジメント
（薬物治療の介入や薬剤管理など）**をすべく教育・実践

救急科カンファでディスカッション中の
病棟薬剤師（3年目）

日直・当直

- 1年目の9月くらいから先輩と練習開始
- 日直は代休がとれる！
- 当直は**16時に出勤，翌日の9時まで**勤務
- 休日の当直は，もちろん代休がとれる！
- 平均すると当直 2 回/月，日直 0-1 回/月
- **当直手当**もあります

Q. でも…当直なんて不安です！！！！

A. 安全に配慮したシステムで調剤エラーをおこしにくい環境づくりをします。
困ったときには電話などですぐに相談できる体制もあります！

各種専門・認定薬剤師

•感染症

- ✓感染制御専門薬剤師 1名
- ✓抗菌化学療法認定薬剤師 2名

•がん

- ✓がん専門薬剤師 1名
- ✓外来がん薬物療法認定薬剤師 1名

•緩和医療

- ✓緩和医療暫定指導薬剤師 1名
- ✓緩和薬物療法認定薬剤師 1名

•糖尿病

- ✓糖尿病認定療養指導士 1名

COVID-19サポートチームの写真
(医師3名と薬剤師1名で構成)

専門資格は活用してはじめて意味がある！

たとえば感染症領域（感染制御専門薬剤師）

- 治療のコンサルト
 - 病棟薬剤師を介した相談以外にも、**主治医から月3-5例程度のコンサルト**
 - 薬物治療のみならず必要な検査や治療期間なども介入
- チームとしての活動
 - **病院としての感染症対策立案**
 - 医師3名と薬剤師1名でCOVID-19疑似症患者の隔離判断・治療支援
- 地域貢献 / 教育
 - 感染防止対策加算1の連携施設と相互監査やカンファレンスを通じて感染対策のレベル向上に貢献
 - 神奈川感染症フォーラムやメーカー主催の研究会などで世話人や講師として**医療スタッフ教育**に貢献

小田原の魅力



意外に近い街，小田原！

- ・品川まで26分（新幹線）
- ・横浜まで44分（東海道線）
- ・新宿まで74分（東海道線）
（それぞれ最短）

- ・マリンスポーツも充実
- ・美味しい店，おしゃれな店もたくさん！
- ・家賃や物価もリーズナブル



先輩の声などなど

地域医療支援病院/救命救急センター/地域がん診療連携拠点病院



小田原市立病院
Odawara Municipal Hospital

当院について

外来のご案内

入院のご案内

出産をお考えの方へ

診療科・部門紹介



[トップページ](#) > 薬剤師の採用

薬剤師採用特設ページ

小田原市立病院

新病院で一緒に働きましょう！

